



【学習目標】

- 日本の国土の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、わたしたちの生活とつなげて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの資料を通して、情報を適切に調べまとめることができるようにする。
- 社会で起きている事象の特色やそれぞれの事象同士のつながりや意味を様々な角度から考えたり、社会に見られる課題を見つけ、その解決に向けてどのように関わっていくつかの方法を選択したり判断したりできるようにする。また、考えたことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 社会で起きている事象について、進んで学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養う。また、様々な角度から考えたり理解したりすることを通して、日本の国土を愛し、日本の産業の発展を願い、日本の将来を担っていかうとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「小学社会5年」	(日本文教出版)
副教材	楽しく学ぶ小学生の地図帳 社会科資料集 社会科作業帳	(帝国書院) (青葉出版) (青葉出版)

持ち物		
教科書	ノート	地図帳
社会科資料集	社会科作業帳	タブレット

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことや大事だと思うところに印をしたり、調べたりする等して、予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

※他の教科や行事等との関連から、学習の順序を入れ替える場合があります。

前 期	後 期
<p>1. 日本の国土と人々の暮らし</p> <p>1 世界から見た日本</p> <p>2 日本の地形や気候</p> <p>3 さまざまな土地の暮らし</p> <p>[1]あたたかい沖縄県に住む人々の暮らし</p> <p>[2]低地に住む岐阜県海津市の人々の暮らし</p> <p>2. わたしたちの食生活を支える食料生産</p> <p>1 食生活を支える食料の産地</p> <p>2 米作りのさかんな地域</p> <p>3 水産物のさかんな地域</p> <p>4 これからの食料生産</p>	<p>3. 工業生産とわたしたちの暮らし</p> <p>1 暮らしや産業を支える工業生産</p> <p>2 自動車工業のさかんな地域</p> <p>3 運輸と日本の貿易</p> <p>4 これからの工業生産</p> <p>4. 情報社会に生きるわたしたち</p> <p>1 情報をつくり、伝える</p> <p>2 情報を生かして発展する産業</p> <p>5. 国土の環境を守る</p> <p>1 自然災害から人々を守る</p> <p>2 森林とわたしたちの暮らし</p> <p>3 環境とわたしたちの暮らし</p>

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
<p>技能</p> <p>わかる・できる</p>	<p>資料を活用し、情報を調べたり読み取ったりし、社会の仕組みを理解する。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 単元テスト ワークシート ノートのまとめ方 作業帳のまとめ方</p>
<p>思考・表現</p> <p>表現する</p>	<p>日本の産業、歴史や政治などについて、考えたことを適切に表現する。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 単元テスト ワークシート ノートのまとめ方 作業帳のまとめ方</p>
<p>主体的に取り組む態度</p> <p>態度</p>	<p>主体的に社会の学習にとりくむ。</p> <p>・社会情勢に関心を持ち、自分たちの生活と学習内容とを結びつけて理解しようとしている。</p> <p>・学習したことをふまえて、自分たちの生活とつなげて課題を見たり、考えたりする。</p> <p>・予習をしたり、学習の中で疑問に思ったことについてさらに調べたりする。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 ノートのまとめ方 作業帳のまとめ方 ふりかえり</p> <p>自主学習</p>